

業務用レトルト食品新工場建設および新会社設立のお知らせ

ハウス食品グループ本社株式会社（代表取締役社長：浦上 博史、以下「ハウス食品グループ」）は、福島県福島市に、「ハウス食品グループ東北工場」を新たに建設することを決定いたしました。また、当工場の建設ならびに運営に向けて、この度新たな生産会社を設立いたしました。当工場は業務用レトルトカレーを主とする生産拠点として、2026年6月の稼働を予定しています。



画像：ハウス食品グループ東北工場 外観イメージ

ハウス食品グループは、2024年4月にスタートした第八次中期計画において“「食で健康」クオリティ企業への変革<第二章>グローバルなVC（バリューチェーン）構築で成長をめざす”をスローガンに、新たなビジネスチャンスをつかみ収益力を強化していくことをテーマとして掲げております。

そのなかでも「スパイス系バリューチェーン」のスパイス・カレー類の製品を中心とする業務用事業は成長ドライバーのひとつと位置づけており、2023年4月にハウス食品の業務用事業を同社から切り離し、ギャバンと統合させることで、新生ハウスギャバンが事業を開始しております。業務用事業に適したビジネスモデルを構築することで成長を加速させ、将来は売上高500億円以上、営業利益率10%以上の達成をめざしております。

近年、業務用レトルト食品の需要は外食産業における食ニーズの多様化や人手不足を背景に高まっており、これからも大きな成長が見込まれます。今後ますます広がっていく多様なお客様のニーズに柔軟かつ迅速に応えるべく、当社グループは多品種変量の新製法を導入した業務用レトルト食品の新工場を建設いたします。新製法の導入により、製品開発・営業・生産まで一貫してスピーディーに対応できる体制を構築することで、個別ニーズへの提案力向上や生産性の向上につなげて事業拡大および収益力強化を進めてまいります。

なお、当工場の運営にあたっては、新会社「ハウス食品グループ東北工場株式会社」が、当社グループの業務用レトルト事業の競争優位性構築をとともに進めてきたサンヨー缶詰株式会社からの吸収分割によりレトルト食品等製造事業を承継し、より一層強固な生産体制を構築してまいります。

ハウス食品グループは、培われたスパイスやカレー等の技術や研究を活かして安全・安心で価値ある商品・サービスを提供し続けることで、お客様のグッドパートナーをめざしてまいります。

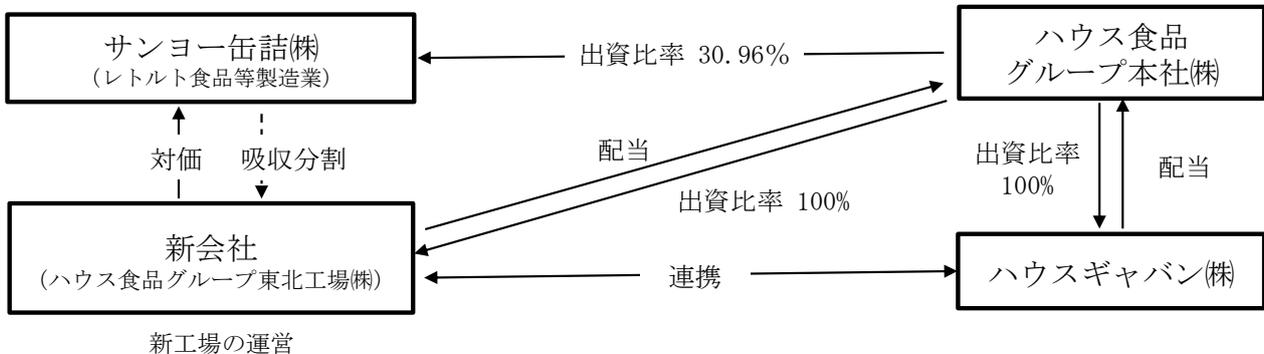
【新工場概要】

名称	ハウス食品グループ東北工場
所在地	福島県福島市
着工・稼働年月	着工 2024 年 7 月、稼働 2026 年 6 月（予定）
生產品種	レトルト食品、成型容器食品、ペースト調味料
建屋概要	敷地面積 30,956 m ² 、建築面積（製造棟のみ）6,004 m ²
設備投資額	68 億円

【新会社概要】

名称	ハウス食品グループ東北工場株式会社
設立	2024 年 7 月
資本金	50 百万円
出資比率	ハウス食品グループ本社株式会社 100%
事業内容	加工食品の製造業（レトルト食品、成型容器食品、ペースト調味料）
代表者	岡本 雄一

【新工場に関わる会社の関係図】



以上